

八戸工業高等専門学校		開講年度	平成31年度 (2019年度)		授業科目	【留】日本語 I A(0582)
科目基礎情報						
科目番号	3Z16		科目区分	一般 / 必修		
授業形態	講義		単位の種別と単位数	学修単位: 1		
開設学科	産業システム工学科環境都市・建築デザインコース		対象学年	3		
開設期	前期		週時間数	1		
教科書/教材	教員が準備する。					
担当教員	馬場 亜紀子					
到達目標						
日本語の基礎を正確に行えるようにする。						
ルーブリック						
		理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
		小学校高学年～中学校の「読む、聞く、話す、書く」がよくなる。	小学校高学年～中学校の「読む、聞く、話す、書く」ができる。		小学校高学年～中学校の「読む、聞く、話す、書く」ができない。	
学科の到達目標項目との関係						
学習・教育到達度目標 DP1 豊かな人間性の涵養 学習・教育到達度目標 DP6 異文化理解とコミュニケーション能力						
教育方法等						
概要	【開講学期】春学期週2時間 言語の4要素「聞く、読む、話す、書く」が、日本語で正確に、中学校程度のことができるようにする。					
授業の進め方・方法	1 聞くことについては、1～2分程度のニュースを聞き取り、どんなニュースだったのかをまとめる。 2 読むことについては、小学校5年～中学2年程度の国語の問題を解く。 3 話すことについては、経験の中から興味があることを選び、それを3分間以内で話す。 4 書くことについては、トピックセンテンスを展開することをまなぶ。 以上のことを基本とするが、これらの技術は別々のものではなく、ニュースの話をするとき読んだ記事のことを引用するなど、相互にほかの技術を必要とすることを学ぶ。					
注意点	教員がプリントを用意する。					
授業計画						
		週	授業内容	週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	1 聞くことについては、1～2分程度のニュースを聞き取り、どんなニュースだったのかをまとめる。	聞き取ったニュースの内容を把握できる		
		2週	2 読むことについては、小学校5年～中学2年程度の国語の問題を解く。	小学5年から中学2年程度の国語の問題を理解できる		
		3週	3 話すことについては、経験の中から興味があることを選び、それを3分間以内で話す。	興味のあることについて、3分間で日本語で話すことができる		
		4週	4 書くことについては、トピックセンテンスを展開することをまなぶ。	トピックセンテンスを展開することを理解できる		
		5週	5 日本語能力試験2級の過去問題をやり、総合力のアップの度合いをチェックする。	日本語習得のレベルを自己採点で認識できる		
		6週	1～5の以上のことを基本とする。これらの技術は別々のものではなく、ニュースの話をするときに読んだ記事のことを引用するなど相互にほかの技術を必要としているので、組み合わせによりさまざまな問題を作る。	新聞記事を読んで、記事内容を引用しながら世話めすることができる		
		7週	到達度試験			
		8週	答案返却とまとめ			
	2ndQ	9週				
		10週				
		11週				
		12週				
		13週				
		14週				
		15週				
		16週				
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標						
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標		到達レベル	授業週
評価割合						
	授業		試験		合計	
総合評価割合	50		50		100	
基礎的能力	50		50		100	
専門的能力	0		0		0	
分野横断的能力	0		0		0	